

がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコールの提出が必須です
プロトコールがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	CDDP+VNR+concTRT
診療科名	呼吸器内科
診療科責任者名	大槻 歩
適応がん種	NSCLC
保険適応外の使用	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	NSCLC-077
登録日・更新日	2019年8月27日
削除日	
出典	Br J Cancer. 2018 Sep;119(6):675-682.
入力者	中川 雄介

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名:一般名 (薬剤名:商品名)	規格	投与量算出式	投与経路	投与時間	施行日
	希釈液					
No.1	シスプラチン注射液 (シスプラチン注)	10 mg, 50 mg	80 mg/m ²	□IV ■DIV □CVポート □側管 □その他()	2時間	day1
	生理食塩液	500 mL				
No.2	ビンレルビン (ロゼウス静注液)	40mg	20 mg/m ²	□IV ■DIV □CVポート □側管 □その他()	10分以内	day1, 8
	生理食塩液	50 mL				

1コースの期間	28日*1(強化療法施行時は21日*2)
投与間隔の短縮規定	<input type="checkbox"/> 短縮可能(日) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 短縮不可能
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	50%

減量・中止基準	<ul style="list-style-type: none"> ■CDDP <ul style="list-style-type: none"> ・BUN\geq25mg/dL クレアチニン\geq1.5mg/dLのとき投与不可 ■VNR <ul style="list-style-type: none"> ・WBC$<$2,000/mm³のとき投与延期
前投薬	アプレピタント+5-HT ₃ 受容体拮抗薬+デキサメタゾン
その他の注意事項	<p>・シスプラチンのハイドレーションは当院の標準化(short hydration)に従う</p> <p>*1 4 週間おきに放射線併用で 2 サイクル施行 *2 2 サイクル施行後、強化療法施行時は 2-6 週間の間隔をあけて、1 コースの期間を 3 週間として、さらに2サイクル施行する。</p>

記入者	中川 雄介
確認者	大槻 歩